

### 今月の生活目標

- 時間を守って、安全な登下校を心がけよう
- 最後までやり抜く強い意志をもとう

完全下校時刻:17時45分

## 種をまく時季

2月に入り、今年度も残すところ、あと1ヶ月あまりとなりました。3年生は卒業後の進路目標に向けて毎日努力を続け、1・2年生は進級に向けて準備を進めています。立春は過ぎましたが、まだまだ寒い日が続きます。体調には十分注意し、健康な生活が送れるよう努めましょう。

さて、「時季」という言葉があります。時節・季節をいいます。この世の中で生きている全てのものが、季節の移り変わりの中で成長し、一生を過ごしていきます。

例えば、冬眠して、冬を越す動物もいます。また、農家の方達は、いつどんな種をまけばよいかを知っています。まく時を間違えたら、成長が遅れたり、実のならない時もあります。みんな季節の移り変わりを見つめながら先を読んで行動しています。

人生の種をまく時季は、「正に今・・・」みなさんの年代です。学校の教科の学習はもちろんのこと、それ以外にも人として学ばなければならない、道徳性や礼儀、世の流れにふさわしい学力やマナーを身に付け、将来、立派に実をつけて欲しいと思います。

## 新入生説明会

1/29(金)来年度、本校入学予定の児童・保護者のみなさんを対象に、説明会が実施されました。

本校生徒会役員も学校生活等について、映像を使うなどして説明を行いました。この日までの準備・打ち合わせご苦労様でした。また、「入学を機に携帯電話を・・・」と考えている家庭もあることから、「ケータイ安全教室」も実施されました。

以下、内容を要約してお知らせします。

「携帯」と「ケータイ」を言い分けて、使っているそうです。

「携帯」・・・電話の機能のみの場合。(現在はほとんど見かけません)

「ケータイ」・・・電話機能の他にインターネット等の機能を備えているもの。

※ここでのトラブルが多い。



- ①公共の場ではルールを守る
- ②プロフ等に個人情報や顔写真を公開しない→犯罪に利用される可能性がある。
- ③いたずら(誹謗中傷)書き込みをしない。
- ④文字だけでは気持ちは伝わらないことを理解して利用する。  
→誤解が生じたときは、直接、気持ちを伝えること。

# 重要

また、家族でケータイのルールを決めて、見えざる相手とつながる危険性もあることをしっかり認識したうえで、上手に利用しましょう。

## よくわかる説教

むかしむかし、ある坊さんが、いつも町の集まりにでかけては、ためになる話をしていましたが、みんな無駄口をたたいたり、なかなか熱心には聞いてくれません。なんとか話をちゃんと聞かせたいと、考えた坊さんは、次の説教※の日、坊さんはみなの方に向かって、「さあ、これから私がみなさんに何をお話しするか、わかるかろう?」と、聞きました。「そらあ、わからねえなあ。」と、みんなが口をそろえていいます。

「そうか、わからぬか。わからぬ話をしてもしょうがないから、今日はやめにするか。」こう言って、そそくさと帰ってしまいました。このまた次の説教の日、坊さんは前と同じことを聞くと、今度は帰られては困るので、「はい、よくわかってますあ。」と、言いました。ところが坊さんは、「ほお、わかっておるのか。大したものだ。それなら説明することもあるまい、今日はこれまで。」と、またまた帰ってしまいました。みなの方はいはて、次の説教の日を待ちました。さて次の説教の日、坊さんは今度も同じことを聞くと、「知っている者と、知らん者がおりやす。」すると、坊さんは喜んで、「ほんにありがたいことじゃ。それなら知っておる者が、知らない者に教えておくれ。」そしてやっぱり、出て行ってしまいました。みなの方、どうしたもんかと相談して、「これはきっと、わしらがまじめに説教を聞かんから、坊さまが怒りなされたに違えねえ。みなであやまりに行くべ。」と、寺まで行って説教を続けてくれるよう、たのんだそうです。

次の集まりからは、みながじっくり話を聞くようになったので、坊さんも、いっそう熱心に説教をしました。

※説教→法話(ほうわ) 仏法に関する話のこと。

人の話は、ちゃんと聞かなくてははいけません。

話を聞かないと、その人はこの坊さんのように、話してくれなくなりますよ。

